



- 1 ゴールの内のりの正しい寸法はどれか。
 - (a) 1.92×2.92 m
 - (b) 2.00×3.00 m
 - (c) 2.05×3.05 m
 - (d) 2.08×3.08 m

- 2 後半が終了し 20 対 20 の同点であった。勝敗を決定しなければならない場合、どのような方法で競技を続けるか。
 - (a) 1 分の休憩時間の後に延長戦を開始
 - (b) 5 分の休憩時間の後に延長戦を開始
 - (c) 延長戦の前後半の間の休憩時間は 1 分間
 - (d) 延長戦の前後半の間の休憩時間は 5 分間

- 3 後半 25 分 10 秒に、白チームは 2 回目のチームタイムアウトを請求した。後半 29 分 25 秒、白チームがボールを所持しているときに、白チームのチーム役員 A が 3 回目のチームタイムアウトを請求するため、タイムキーパーの目の前の机の上にグリーンカードを置いた。タイムキーパーは笛で合図をし、時計を止め、白チームのタイムアウトを示した。
 - (a) 白チームのチームタイムアウト
 - (b) 白チームのチームタイムアウトは認められない
 - (c) 白チームのチーム役員 A に、段階的罰則を適用
 - (d) 白チームのフリースローで競技を再開
 - (e) 黒チームのフリースローで競技を再開

- 4 成年・高校生の男子用のボールはどれか。
 - (a) 外周 57 cm、重さ 450 g
 - (b) 外周 58 cm、重さ 400 g
 - (c) 外周 59 cm、重さ 425 g
 - (d) 外周 60 cm、重さ 500 g

5 競技の開始時間になっても黒チームは、5名のコートプレーヤーしか到着しておらず、ゴールキーパーはいなかった。黒チームはコートプレーヤー5番をゴールキーパーとして指名した。黒チームの5番は、その後どうなるか。

- (a) 正しく交代すれば、いつでも黒チームの5番はコートプレーヤーとして出場できる
- (b) もはや黒チームの5番はコートプレーヤーとして出場できない
- (c) 白チームのチーム役員が了承すれば、黒チームの5番はコートプレーヤーとして出場できる
- (d) 正規のゴールキーパーが到着すれば直ぐに、黒チームの5番はコートプレーヤーとして出場できる

6 黒チームのスローオフの直後、レフェリーは記録用紙に記載されていない人物Fが、黒チームの交代地域にいるのに気づいた。Fは、黒チームの理事の一人であることが判明したが、記録用紙には、すでに別の4名のチーム役員が記載されていた。

- (a) Fは交代地域から去らなければならない
- (b) 黒チームのチーム責任者に罰則を適用する
- (c) 余計なチーム役員1名が、交代地域から去らなければならない
- (d) 白チームのフリースローで競技を再開する

7 競技終了10秒前、スコアは29対29であった。白チームのゴールキーパー12番は、ゴールキーパーズローを実施し白チームの11番にパスをした。パスを受けた白チームの11番は、黒チームのゴールエリアライン近くでノーマークの状態にある白チームの9番を見つけた。白チームの9番にパスをする前に、タイムキーパーが競技を中断し、黒チームの4番がコートから出る前に黒チームの2番がコート内に入ったと説明した。

- (a) タイムアウト
- (b) 白チームのフリースロー
- (c) 白チームの7mスロー
- (d) 黒チームの2番を2分間退場とする
- (e) (レフェリーはレッドカードを示し) 黒チームの2番を、報告書を伴わない失格とする

- 8 白チームの 9 番がプレイングエリアにいる白チームのゴールキーパー 1 番にパスをしようとした。白チームの 9 番は相手にパスコースを狭められたため、パスが高くなりすぎた。その結果、白チームの 1 番は後ろに下がらなければならず、ボールをキャッチした直後に、片足がゴールエリア内に入った。
- (a) そのまま競技を続行
 - (b) タイムアウト
 - (c) 黒チームの 7 m スロー
 - (d) 黒チームのフリースロー
- 9 ボールを所持していた白チームの 8 番は、数名の相手プレーヤーから正当に防御されたため故意に自陣のゴールエリア内へとボールを転がしたところ、ボールがゴールエリア内で止まってしまった。白チームのゴールキーパー 1 番は、そのボールを拾わなかった。
- (a) 白チームのゴールキーパーズロー
 - (b) 笛の合図の後に、白チームのゴールキーパーズロー
 - (c) 黒チームの 7 m スロー
 - (d) 黒チームのフリースロー
- 10 パッシブプレーに関する正しい記述はどれか。
- (a) 組立て局面から最終局面に至るまで、5 秒以上は許されない
 - (b) レフェリーはスローオフの後、ゆっくりとした交代や遅れての交代に注意を払わなければならない
 - (c) レフェリーはチームが組立て局面において、攻撃のペースを上げようとしているか、あるいは有利な空間を作ろうとしているかを観察しなければならない
 - (d) レフェリーはチームが自陣でボールを所持したときから、パッシブプレーに気をつけなければならない
 - (e) 速攻を仕掛けたチームが通常 of 組立て局面に切り替えたとき、レフェリーは通常 of 交代を認めなければならない
- 11 白チームのフリースローの後、黒チームのチーム役員 C がコートに入ってきて「うちのチームのフリースローだろう！」と叫んだ。黒チームのチーム役員は、まだ誰も罰則を適用されていない。
- (a) 黒チームのチーム責任者が、チーム役員 C を体育館外に連れ去らなければならない
 - (b) 黒チームのチーム役員 C を 2 分間退場とし、黒チームはコート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす
 - (c) 黒チームのチーム役員 C を警告とする
 - (d) 白チームのフリースロー

12 白チームのゴールキーパー 12 番は、速攻を行っている黒チームの 10 番に向かってゴールエリアから飛び出し、側方から近づいて捕まえた。しかし黒チーム 10 番は、ボールをキャッチして無人のゴールに投げ入れた。

- (a) スローオフ
- (b) タイムアウト
- (c) 白チームの 12 番を失格
- (d) 白チームの 12 番を 2 分間退場
- (e) 黒チームの 7 m スロー

13 競技終了 10 秒前、得点は 29 対 29。白チームの速攻中に、ボールを持っている白チームの 9 番に対して黒チームの 10 番は、危害を及ぼす行為により速攻を阻止しようとした。倒れる寸前に白チームの 9 番は、白チームの 11 番にパスをした。パスを受け取った白チームの 11 番は、そのままシュートを打ち得点を決めた。

- (a) 黒チームの 10 番を、2 分間退場とする
- (b) 黒チームの 10 番を、失格とする（レッドカードを示す）
- (c) 白チームの得点
- (d) 白チームのフリースロー
- (e) 白チームの 7 m スロー
- (f) タイムアウト

14 白チームのゴールキーパー 1 番が止めたボールが、ゴールエリアの 2 m 内側に立っていた白チームの 3 番の背中に当たり、白チームのゴールに入った。

- (a) 黒チームのフリースロー
- (b) 黒チームの 7 m スロー
- (c) 白チームの 3 番に段階的罰則を適用
- (d) 黒チームの得点

15 スローオフに関する正しい記述はどれか。

- (a) スローオフは、レフェリーの笛の合図から 3 秒以内に、コート中央から相手のコートに向かって行われなければならない
- (b) スローオフから直接シュートを狙い、得点を決めることができる
- (c) 防御側チームの不正な位置は、必ず正さなければならない
- (d) スローオフを実施する笛の合図の後に、スローを実施するプレーヤーがドリブルをしたならば、相手チームにフリースローを与えなければならない
- (e) スローオフを行うプレーヤーの味方のプレーヤーは、スローが行われる前にセンターラインを越えることは許されている

16 白チームの 5 番はキャッチミスしたため、白チームの 5 番はボールを追いかけていき、サイドラインから出る前にボールを止めた。しかしその後、自分自身は止まることができずにサイドラインを越えてしまった。

- (a) そのまま競技を続行
- (b) 黒チームのフリースロー
- (c) 黒チームのスローイン

17 ゴールキーパーズスローに関する正しい記述はどれか。

- (a) 相手チームのプレーヤーは、ゴールキーパーズスローが完了し競技中（インプレー）となるまで、フリースローラインの外側にいなければならない
- (b) 相手チームのプレーヤーは、ゴールキーパーがゴールキーパーズスローを行う場所から 3 m 離れたゴールエリアラインの外側にいなければならない
- (c) 相手チームのプレーヤーは、ゴールエリアラインを越える前に、ボールに触れることができる
- (d) ゴールキーパーがゴールキーパーズスローを行うとき、自殺点（オウンゴール）はありえない
- (e) ゴールキーパーはゴールキーパーズスローから直接、シュートを決めることはできない
- (f) ゴールキーパーズスローを行うとき、ゴールキーパーはゴールエリアラインに触れることはできない

18 白チームがボールを所持し、黒チームは防御隊形を整えた状況で、白チームの 4 番は、サイドライン沿いを走っている白チームの 8 番にパスを出した。しかし白チームの 8 番は、観客席とコートの間をサイドラインに触れながら歩いているカメラマンと衝突してしまった。そのため白チームの 8 番は、体のコントロールを失いボールをキャッチできなかった。ボールは、レフェリーが競技を中断する前に、サイドラインから出てしまった。

- (a) 黒チームのスローインにより競技を再開
- (b) 白チームのフリースローにより競技を再開
- (c) タイムアウト
- (d) 記録用紙に特記する

19 白チームはゴールキーパーが不在の状況で、7 人攻撃を行っている。白チームの 11 番がパスミスをし、ボールはサイドラインを越え黒チームのスローインとなった。黒チームの 9 番はボールを拾い上げ、明らかに無人のゴールに向かってスローインから直接シュートを打った。しかしボールは、黒チームの 9 番からとても近くに立っていた白チームの 4 番によってブロックされた。

- (a) 白チームの 4 番の位置を修正
- (b) 白チームの 4 番に段階的罰則を適用
- (c) 笛の合図の後に、黒チームのスローインを再度実施
- (d) 黒チームのフリースロー
- (e) 黒チームの 7 m スロー

20 黒チームの 4 番は、正しい位置についてスローインを行おうとしていた。しかし、パスをする味方のプレーヤーが見つからなかったため、黒チームの 4 番は、サイドラインの内側でボールを一度はずませた。

- (a) 笛の合図なしに、白チームのフリースロー
- (b) 笛の合図の後に、白チームのスローイン
- (c) 笛の合図の後に、再度、黒チームのスローイン
- (d) 笛の合図の後に、黒チームのフリースロー

21 前後半の間の休憩時間に入った後、黒チームの 5 番と白チームの 9 番はコート上で衝突し、お互いに大声を出し始めた。そして、白チームの 9 番が黒チームの 5 番の胸を両手で突き飛ばしたため、黒チームの 5 番はよろめいた。

- (a) 後半の開始時、白チームの 9 番を 2 分間退場とする
- (b) 白チームの 9 番を、報告書を伴わない失格とする（レッドカードを示す）。
白チームは後半の開始時、コート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす
- (c) 白チームの 9 番を失格とするが、白チームはコート上のプレーヤーを減らさずに後半の競技を開始する
- (d) 白チームの 9 番を、報告書を伴う失格とする（レッドカードとブルーカードを示す）。白チームは後半の開始時、コート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす

22 黒チームの 9 番は、白チームの 9 番に対する重大な違反により失格となった。競技の再開前に黒チームの 9 番は、白チームのチーム役員 A の顔を殴った。

- (a) 黒チームの 9 番を、報告書を伴わない失格とする（レッドカードを示す）。
黒チームはコート上のプレーヤーを 2 分間 2 名減らす
- (b) 黒チームの 9 番を、報告書を伴わない失格とする（レッドカードを示す）。
黒チームはコート上のプレーヤーを 4 分間 1 名減らす
- (c) 罰則の追加は不要
- (d) 黒チームの 9 番を、報告書を伴う失格とする（レッドカードとブルーカードを示す）。黒チームはコート上のプレーヤーを 2 分間 2 名減らす
- (e) 黒チームの 9 番を、報告書を伴う失格とする（レッドカードとブルーカードを示す）。黒チームはコート上のプレーヤーを 4 分間 1 名減らす

23 競技時間がすでに終了しているにもかかわらず、公示時計の自動終了合図が作動しなかった。タイムキーパーはトラブルに気づいておらず、この事態に反応していなかった。この場合、誰が競技終了の合図をするか。

- (a) スコアキーパーのみ
- (b) コートレフェリーのみ
- (c) TD のみ
- (d) どちらか一方のレフェリーのみ
- (e) タイムキーパーのみ
- (f) タイムキーパー、TD、レフェリーのどちらか

24 白チームに違反があり TD が競技を中断した場合、黒チームのボールの所持で競技は再開される。

- (a) はい
- (b) いいえ

25 センターラインから、チームベンチの始端までの距離はどれだけか。

- (a) 1 m
- (b) 2 m
- (c) 3 m
- (d) 3.5 m